

4 こどもが将来働きたい地域

平成22年出生児について、第15回調査（中学3年生）で「働きたい地域を決めている」の割合は22.1%、「働けるならどの地域でもよい」は17.1%、「まだ考えていない」は58.6%と、「まだ考えていない」が約6割となっている。また、「働きたい地域を決めている」としたこどものうち、その希望する地域が「現在住んでいる市区町村、または現在住んでいる市区町村から通える地域」の割合は、男児・女児とも約6割であるが、これを住んでいる市郡別にみると、特に「21大都市」では高くなっている

平成22年出生児について、第15回調査（中学3年生）のこどもが将来働きたい地域をみると、「働きたい地域を決めている」の割合は22.1%、「働けるならどの地域でもよい」は17.1%、「まだ考えていない」は58.6%と、「まだ考えていない」が約6割であり、平成13年出生児の「まだ考えていない」と比べて7.7ポイント高くなっている。これを住んでいる市郡別にみると、「働きたい地域を決めている」の割合は、いずれの市郡においても男児より女児のほうが約1～2ポイント高く、女児のほうが高い傾向にあることについては、平成13年出生児と同様である（表2、図9）。

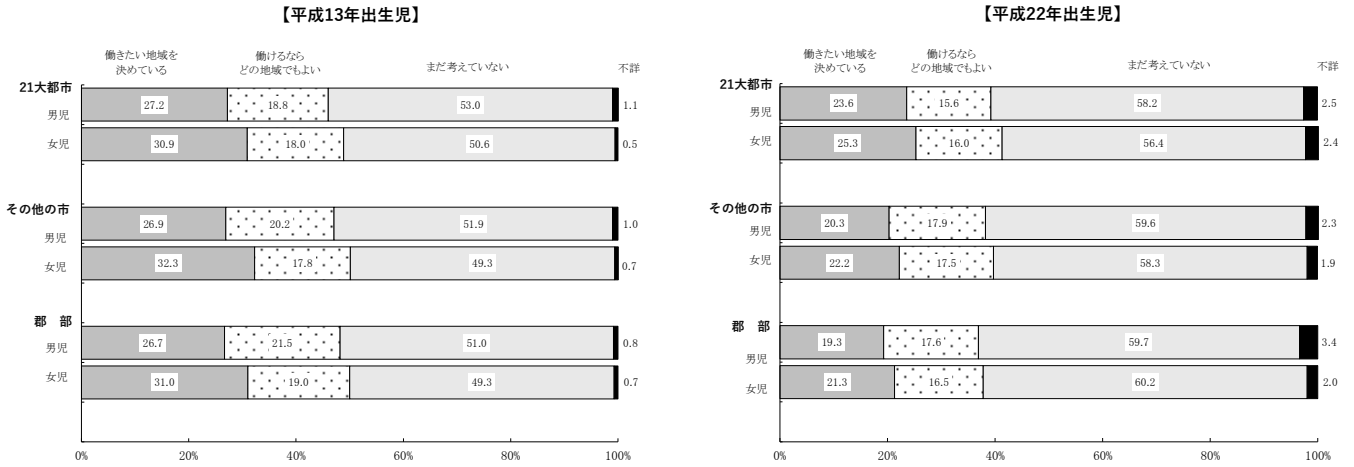
また、「働きたい地域を決めている」としたこどものうち、その希望する地域が「現在住んでいる市区町村、または現在住んでいる市区町村から通える地域」の割合は、男児・女児とも約6割であるが、これを住んでいる市郡別にみると、特に「21大都市」では高くなっている。この傾向も平成13年出生児と同様である。（表2、図10）

表2 こどもが将来働きたい地域・世代間比較（第15回調査）

	(単位:%)		
	総数	男児	女児
平成13年出生児			
総数	100.0	100.0	100.0
働きたい地域を決めている	29.3	26.9	31.8
	(100.0)	(100.0)	(100.0)
(再掲) 現在住んでいる市区町村、または 現在住んでいる市区町村から通える地域	(62.1)	(64.0)	(60.3)
その他の地域	(37.5)	(35.6)	(39.3)
働けるならどの地域でもよい	19.0	20.0	18.0
まだ考えていない	50.9	52.1	49.6
平成22年出生児			
総数	100.0	100.0	100.0
働きたい地域を決めている	22.1	21.2	23.0
	(100.0)	(100.0)	(100.0)
(再掲) 現在住んでいる市区町村、または 現在住んでいる市区町村から通える地域	(59.9)	(60.4)	(59.5)
その他の地域	(39.7)	(39.1)	(40.2)
働けるならどの地域でもよい	17.1	17.2	17.0
まだ考えていない	58.6	59.2	57.9

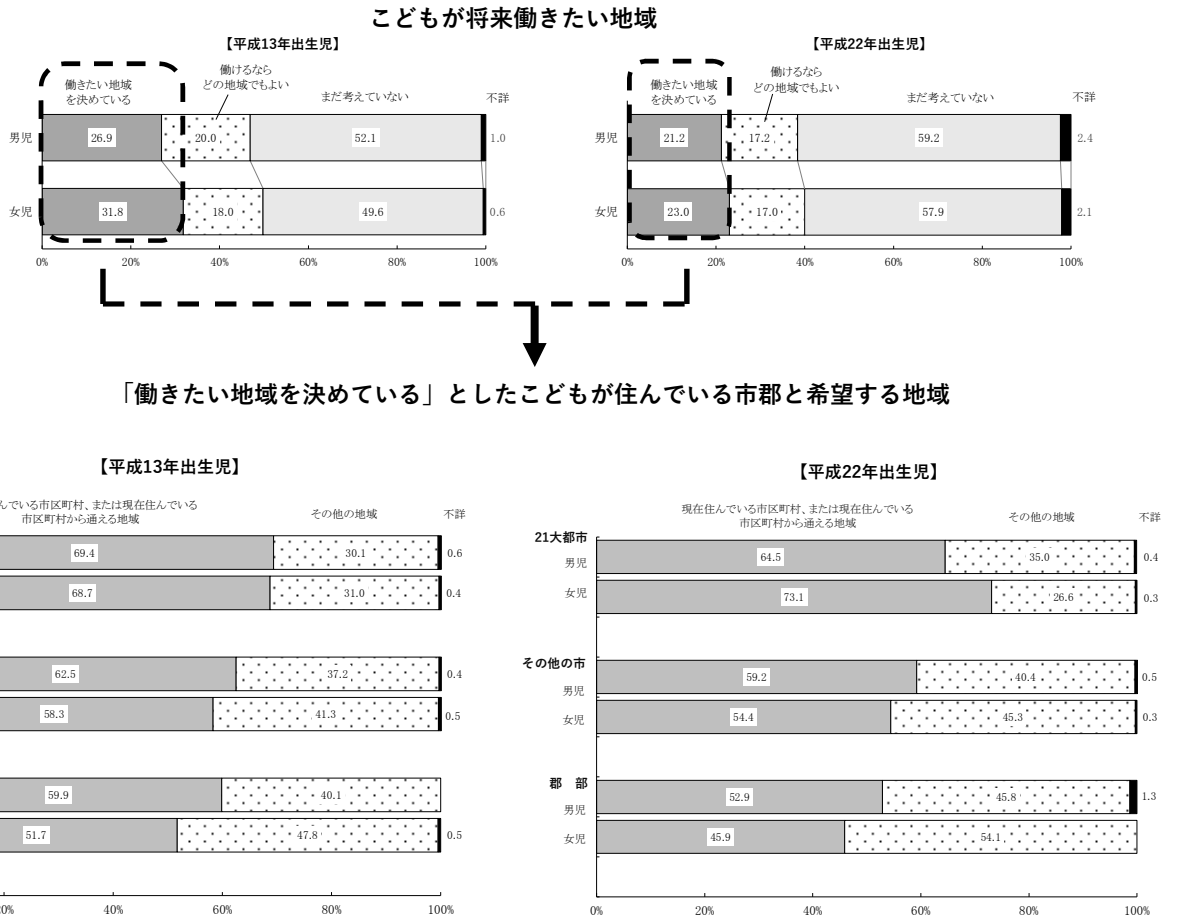
- 注：1) 第15回調査で回答を得た者（平成13年出生児 28,810、平成22年出生児 19,846）を集計。なお、総数には「働きたい地域不詳」が含まれる。
2) ()内は「働きたい地域を決めている」と回答した者を100として集計。なお、「働きたい地域を決めている」には「決めている地域不詳」が含まれる。

図9 こどもが住んでいる市郡と将来働きたい地域
・世代間比較（第15回調査）



注：第15回調査で回答を得た者（平成13年出生児 28,810、平成22年出生児 19,846）を集計。

図10 こどもが将来働きたい地域、住んでいる市郡別と希望する地域
・世代間比較（第15回調査）



注：第15回調査で回答を得た者（平成13年出生児 28,810、平成22年出生児 19,846）を集計。また、「働きたい地域を決めている」としたこどもが住んでいる市郡と希望する地域は、「働きたい地域を決めている」と回答した者を100として集計。